

遺品が語る沖縄戦



国吉勇応援会
関東初の展示会！



▲
国吉勇応援会公式 FB も
ご確認ください！

沖縄戦遺骨収容国吉勇応援会が制作した展示会の巡回展です。すでに関西地方中心に開かれています。東京では初めての展示会になります。

沖縄戦では、日本軍は持久戦が始まると、民間人を壕から追い出し、食糧を奪い、最悪の場合、強制集団死に追い込みました。国吉勇氏が収容した遺品は、壕が住民の居住する場所であり、そこを日本軍が軍事化したこと、さらにアメリカ軍が無差別に襲ったことを語りかけています。

東京が大規模な焼夷弾空襲を受けた戦争末期。沖縄では何が起きていたのか。巡回展を通じて、東京の地でそれを学び、考えてみませんか？

会 期 **6月23日(日)～7月21日(日)**

★7月20日・21日はイベントを開催（※後日お知らせします）

会 場 **東京大空襲・戦災資料センター 1階** ※アクセスはHP 参照

時 間 **12時～16時**（月曜・火曜は休館）

入場料 **センター入館料のみ**（一般 300 円、中高生 200 円、小学生以下無料）